

闘病中の人、障害者、家族…

誰もが輝くステージを

【滝川】闘病中の人や障害者、その家族などがオーケストラと共演するコンサート「万人の響」が11月27日、たきかわ文化センターで開かれる。39歳の母親が肺がんで治療中の森田和ちゃん（5）＝滝川市＝も出演に向けてピアノを練習中だ。一般の市民も有料で出演できる。収益は、市内で難病児向けの自然体験施設を運営する公益財団法人そらぶちキッズキャンプに寄付される。

（荒井友香）

企画したのは市内の さん（78）。昨年2月に を行い、好評だったピアノ講師、岸上春生 札幌市で同趣旨の公演 め、滝川でも実施する



本番に向けてピアノを練習する和ちゃんと、見守る岸上さん

11月滝川 プロと共演コンサート

ことにした。

和ちゃんのほか、札幌の自閉症の大人や、障害児を育てる父親らがピアノや管楽器を演奏。札幌などのプロの演奏家35人でつくる「ノースフェスタ管弦楽団」が一緒に演奏し、盛り上げる。

和ちゃんは、母親が昨年2月のコンサートに出演した姿を見て「自分もやってみたくなった」という。ピアノは初心者だが、外国民謡の「かっこう」を片手ずつ練習している。

出演希望者は今月29日までに岸上さん ☎0125・23・2385へ。闘病中の人などは無料。一般は演奏時間により1万～1万5千円が必要。岸上さんは「オーケストラとの共演は貴重な機会。みんなでコンサートをづくりあげましょう」と呼びかけている。